

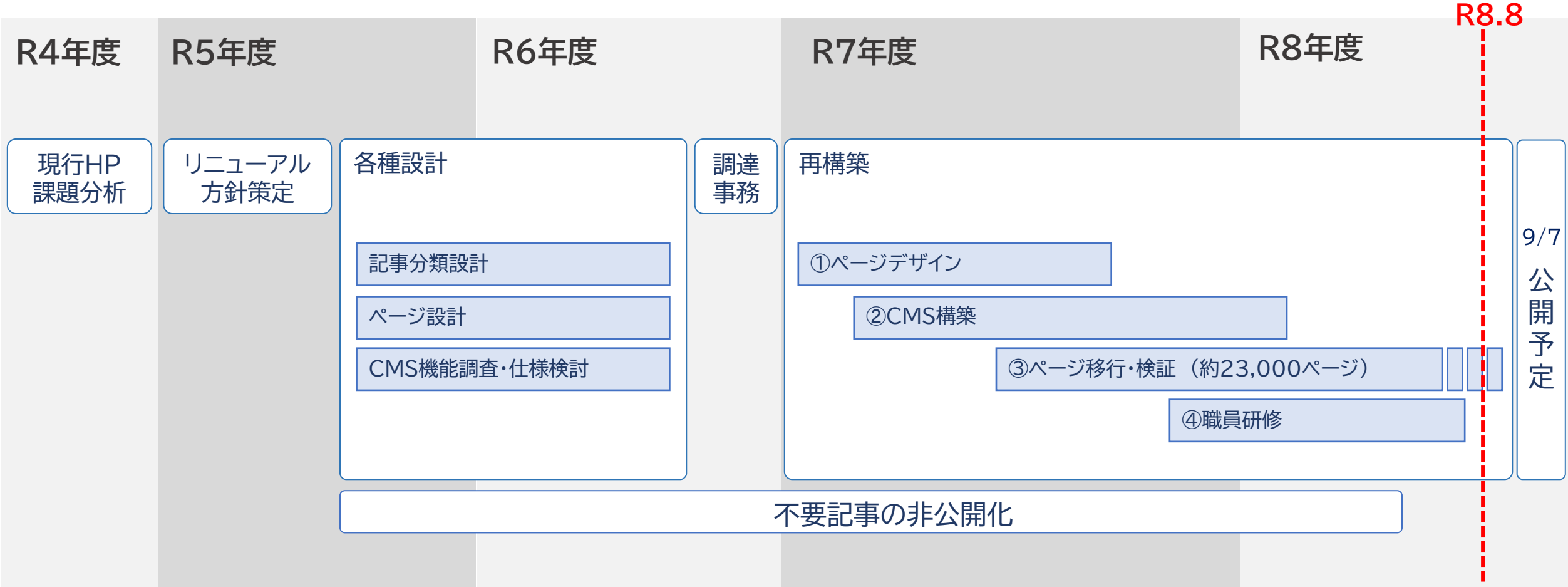
滋賀県ホームページの リニューアルについて

1 滋賀県ホームページの現状

- インターネットにおける滋賀県の情報発信の窓口
 - 防災・災害、観光、教育など県政に関わる様々な情報
- 年間アクセス数：約2,400万件（令和7年）
- デジタルシフトにより発信ツールとしての重要性が増加
- スマートフォンユーザーの利用が約6割
- 利用者の8割以上が検索エンジンから求めるページに直接アクセス

2 リニューアル全体スケジュール

令和4年度	現行ホームページの課題分析（アンケート、全公開記事解析等を実施）
令和5,6年度	リニューアル方針策定 → 各種設計（分類設計、ページ設計、CMS機能調査、検討） → 調達事務
令和7,8年度	再構築（①ページデザイン、②CMS構築、③ページ移行・検証、④職員研修） → リニューアル公開



3 「滋賀県ホームページリニューアル方針」への対応状況

課題

方針

具体的な対応内容

課題① 分かりにくく探しづらい

- ・目的の情報がどこにあるか想起しづらい
- ・公開記事数が多く情報が見つけにくい
- ・検索機能を使っても欲しい情報が見つからない

方針① 分かりやすく探しやすい

- ・情報分類、サイト構造の抜本的見直し
- ・公開記事の整理、掲載期間ルールの見直し
- ・検索機能の強化

- ・ ページデザインの見直し
- ・ 情報分類を「利用者別」から「分野別」に見直し（※詳細は次ページ）
- ・ 目次の設置、関連ページに移動しやすいページ構成に見直し
- ・ 公開記事を約40,000ページ削減し、検索性を向上
- ・ サイト内検索に絞り込み機能を導入
- ・ レコメンド機能を導入し他のユーザーが関心のある記事を提案

課題② 様々な閲覧環境への対応不足

- ・目的の情報がどこにあるか想起しづらい
- ・公開記事数が多く情報が見つけにくい
- ・検索機能を使っても欲しい情報が見つからない

方針② 誰にとっても利用しやすい

- ・アクセシビリティ対応の徹底、職員研修実施
- ・掲載内容、表示順をPC・スマホで同一化
- ・ルールを厳格化し、PDF添付を最小限に

- ・ 移行の際にウェブアクセシビリティに問題のある箇所を改善
- ・ ウェブアクセシビリティガイドラインを改定し、職員研修を実施
- ・ 当事者団体の協力のもと視覚障害者等の声を聴きながら設計に反映
- ・ スマートフォンファーストでデザインし、表示内容・表示順を同一化
- ・ 操作研修の際にPDF掲載を最小限にするよう呼びかけを実施

課題③ 使いづらいCMS

- ・直感的な操作ができない
- ・所管する記事の状態が分かりづらい
- ・リンク切れ通知等、便利機能がない

方針③ 誰もが使いやすいCMS

- ・初心者でも使いこなせる操作性
- ・効率的に記事作成・管理できる機能を搭載
- ・AIK等最新技術の活用を検討

- ・ CMS市場調査、デモンストレーションを実施し、機能・操作感を確認しながら仕様に反映して調達
- ・ リンク切れアラート機能など記事品質を維持、管理する仕組みを導入
- ・ 報道発表(プレスリリース)資料の自動作成・送信する仕組みを導入
- ・ 生成AIを活用した記事概要文作成機能、ページ内目次を自動で設置する機能を導入

4 情報分類の見直し（大分類・中分類）

防災・安全・まちづくり 防災・危機管理 消防・保安 原子力防災 防犯・交通安全 公共交通 まちづくり 住宅・建築 道路・橋梁 河川・湾港・流域治水 砂防 ダム 水道・下水道 技術・品質管理	くらし マイナンバーカード 税金 消費生活 食の安全 生活衛生営業 動物愛護 土地 デジタル活用 協働・NPO 人権 男女共同参画 国際・多文化共生・パスポート	観光・文化・スポーツ 観光 文化・芸術 文化財保護 スポーツ	環境・琵琶湖 環境 琵琶湖の保全再生 CO2ネットゼロの取組 廃棄物 自然・動植物 森林・林業	健康・福祉・子ども・教育 健康づくり 疾病対策 医療 薬事・献血 医療保険 災害医療 感染症 高齢者福祉・介護 障害福祉 地域福祉 子ども・若者 私立学校 県立大学・県立高専 大学連携	しごと・産業 しごと・雇用 女性活躍 商工業 農業 畜産業 水産業 建設業 産業立地	県政情報 県の概要 県内の市町 ようこそ知事室へ 広報 県政への参加・意見 県政運営・行政改革 財政・予算・会計 人事・資格・採用・試験 条例・規則・公報 行政手続・行政不服審査 各種行政委員会 滋賀の統計情報 申請書等ダウンロード 公文書管理・情報公開・個人情報保護 事業者向け情報
--	---	---	--	---	---	--

5 次期ホームページデザイン

ポイント

- ・メインビジュアルに滋賀の風景写真を掲載
- ・イメージカラーとして琵琶湖ブルーを使用
- ・ページの各所に挿絵を配置、背景の区切りに「波型」を使用
- ・全体的に丸みのあるデザイン
→全面に「滋賀らしさ」「琵琶湖」を表現

(1) スマートフォン



5 次期ホームページデザイン

(2) パソコン



トップページ



検索画面



報道資料



知事室・県政情報



フッター